

平成26年第5回横手市議会9月定例会 会派代表質問要旨

■ 会派代表質問の日程

平成26年9月2日（火）本会議

※午前10時、開会の予定です。

■ 会派代表質問の順序

順番	会派名	質問議員	持ち時間	頁
1	市民の会	25番 菅原 恵悦 議員	80分	1
2	新政会	17番 佐藤 忠久 議員	60分	3
3	さきがけ	18番 塩田 勉 議員	50分	4
4	日本共産党	3番 立身 万千子 議員	30分	5

1. 市民の会〔25番 菅原 恵悦 議員〕

1. 市長の目指す「横手モデル」について

- 1) 市長は「横手だからこそ」の幸福感であるとか、「横手ならではの」といった独自の基準をもつ、と所信説明で言われた。高橋市長のかじ取りに横手市の未来が託されている。市長の目指す「横手モデル」という言葉も含めて市民が理解できるような、わかりやすく、具体的な横手市の姿を示すべきだと思う。その点について伺う。

2. 果樹産地強靱化対策事業について

- 1) 果樹産地の復興のため、6月補正に続いて第2弾の土づくりによる樹体の強化対策には、雪の被害樹の回復や若い木の育成による果樹産地の強靱化に大いに期待するところである。一方、果樹農家の現場では、放任園による被害も深刻な状況にある。それはいろいろな市の対策や果樹農家の努力で良質に実った果実が一瞬にして商品価値のないものとなるからである。したがって、こうしたことにも同時に取り組む必要があると思うが、市としての考えを伺う。

3. 横手ブランド推進事業について

- 1) 横手農産物や加工品の認知度を高め、売り上げの拡大を図るため「横手ブランド推進事業」に着手しているが、市内には農家数約8,900戸、就業人口約10,700人（販売農家）、経営耕地面積16,201haあり、これまでいろいろと工夫しながら農業を続け、集落や土地を維持してきた。このブランド化事業とこうした農家の関わりについての市長の考えを伺う。
- 2) この事業は、計画策定からブランド構築の実践まで5年程度見込むとしている。この5年間の具体的な取り組みはどのようになっているのか、年次ごとに示してほしい。

4. 小・中学校統合事業について

- 1) 学校統合の基本理念は何か。
- 2) 横手北小学校の統合で、とりあえず小・中学校の統合事業は終了としている。市内には今後統合が必要と思われる小・中学校はあるのか。また、新たな総合計画の中で、学校統合の考えはあるのか。

5. 食・農・観 de まちづくりについて

- 1) 費用対効果や将来性を総合的に勘案して中止した。しかし一般財源 10,305,000 円が使われている。これについて市長はどう考えているか。また、隣接して二つの温泉施設がある。これについてはどのような考えを持っているか。

6. 今後の各地域局のあり方について

- 1) 6月の一般質問に市長は10月の組織再編をもって地域局のあり方の方向性を示すと答弁しているが、先般、平鹿地域局の大まかな形が示されたようだ。これは、これからどうあるべきかという、地域局のあり方、考え方を示す前に、5億円という予算規模での建物ありきなのかと思われる。そこで将来の人員配置も含めた今後の各地域局を市長はどのように考えているのか改めて伺う。

2. 新政会 [17番 佐藤 忠久 議員]

1. ふるさと納税の取り組みについて

- 1) 昨年12月定例会以降検討されたか。
- 2) 制度の見直しの報道があるがいかがか。
- 3) 寄付者に対する御礼のあり方の検討は。

2. 台湾訪問について

- 1) 訪問にあたっての思いは。
- 2) 前任との継続性は。

3. さきがけ [18番 塩田 勉 議員]

1. 入札制度における公契約基本条例について

- 1) 入札制度システム変更の際に、公契約基本条例の検討をしてはどうか。

2. 次期総合計画について

市長の政策課題との整合性について。

- 1) 人口減少対策について。
- 2) 減反廃止による政策変更、見直しは。
- 3) 防災センターアリーナ構想について市長の所見を伺う。
- 4) JR北上線利用促進について。

4. 日本共産党 〔3番 立身 万千子 議員〕

1. 「バイオマスタウンよこて」の実現で雇用促進のまちづくりを

人口減社会の到来、そして税収と国からの交付金等の大幅減少が予測される横手市を守り発展させるには、地域資源を有効に活用することが必須と考えて以下の質問をする。

1) 横手市の資源について。

市の面積 693.04 km²中、54%が山林、26%が耕地。耕作放棄地を含める農山林は市の宝と考える。これを活用する市長の考えを伺う。

2) バイオマス関連の予算を計上してきた経過の総括について。

合併後 10 年にわたり「バイオマスタウン構想事業」を実施してきた成果と課題、今後の方向性を伺う。

3) バイオガス産業でエネルギーの地産地消をめざす考えについて。

地域資源としての木質、稲わら、畜産系バイオマスをベースとしたバイオガスの生成と利活用を展開し、エネルギー供給事業で雇用を創出させる施策を提案するものである。バイオガスプラントについての市長の考えを伺う。

平成26年9月定例会日程予定【会期26日間】

本会議 午前10時開会予定です・傍聴できます

- ◇8月25日(月) 〔開会〕議案上程 ほか
- ◆9月 2日(火) 会派代表質問
- ◇9月 3日(水) 一般質問
- ◇9月 4日(木) 一般質問 ほか
- ◇9月19日(金) 委員長報告 ほか 〔閉会〕

— 傍聴席は本庁舎7階です —

委員会

- ◇8月25日(月) 一般会計予算特別委員会
- ◇8月26日(火) 決算特別委員会
- ◇9月 8日(月)～11日(木)
決算特別委員会分科会・常任委員会
- ◇9月17日(水) 決算特別委員会
- ◇9月19日(金) 一般会計予算特別委員会

横手市

検索

横手市のホームページにあります、

議会のコーナーをクリックしてください。

本会議録画・会議記録・市議会だよりを
いつでもご覧いただけます。

◇ 横手市議会事務局 ◇

〒013-8601 横手市中央町8番2号 (横手市役所 本庁舎 6階)

TEL : 0182-32-2535 FAX : 0182-32-6539

E-mail : gikai@city.yokote.lg.jp

横手市議会マスコットキャラクター

“しらとり議員”

